

# 平塚選手権 競技者注意事項

- 1 規 則 2022 年度日本陸上競技連盟、本大会要項および本大会申し合わせ事項を適用する。
- 2 変更・訂正 選手・種目の変更は認めない。プログラムに誤記がある場合は、8時30分までに総務係に申し出る。競技の運営上、開始予定時刻が変更される場合がある。
- 3 練 習 練習は雨天走路及び外周コースを使用する。ただし、投擲跳躍の練習は審判員の指示により競技場ピットで行う。競技場の外へ出る場合は正面出入り口を使用する。また、再入場の場合は監督証・アスリートビブスを提示すること。
- 4 競技用靴について 2022 日本陸上競技連盟競技規則（TR5：シューズ）を適用する。ただし、高校生のフィールド種目のシューズについては適用を免除する。

種 目	ソールの最大の厚さ
800m 未満のトラック種目	20mm
800m 以上のトラック種目	25mm
フィールド種目（三段跳除く）	20mm

- 5 アスリートビブス アスリートビブスは胸、背部に確実につける。（跳躍競技はどちらか一方でもよい）トラック競技においては写真判定を行う。各競技者は腰ナンバー標識を競技者係で受け取りパンツの右側やや後方に確実につける。安全ピンは各自で用意すること。
- 6 招 集
  - ①招集場所は100mスタート地点後方に設ける。
  - ②招集時の確認は必ず本人が行う。この時アスリートビブスとスパイクの点検を行う。
  - ③スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投げは12mm以下とする。
  - ④招集時間はトラック競技40～20分前、フィールド競技は50～30分前とする。招集に遅れた場合は棄権とみなし、出場を認めない。
  - ⑤1つの種目に出場していて、他の出場種目と競技や招集の時刻が重なる場合は、当該競技主任に申し出て許可を得てから競技場所を離れること。
- 7 棄 権 棄権する場合は、招集開始時間までに競技者係まで申し出る。
- 8 走高跳バーの上げ方 男子1m60cm、女子1m20cmから競技を開始する。以後のバーの上げ方は5cm単位とする。競技開始前の練習および雨天時の高さは、審判主任の指示による。
- 9 走路及び試技順
  - ①各競技の走路及び試技順はプログラムに示す。
  - ②トラック競技決勝種目の走路レーン順は番組編成係にて決定し、掲示する。
- 10 スタート
  - ①トラック競技のスタートはイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。
  - ②スタート時の不正行為は警告を与えられることがある。本大会は種目ごとの累積とし、同一種目のイエローカード2枚で当該種目のみ失格とする。ただし競技会からは除外しない。
- 11 リレー競技 リレーオーダー用紙は競技者係にて受け取り、競技開始1時間前までに競技者係に提出する。その後40～20分前に4人揃って招集所で招集する。その時アスリートビブスとスパイク、アンカーは腰ナンバー標識の点検を行う。
- 12 器具の検定 器具の検定は用器具庫前においておこなうので、各競技開始90～60分前までに完了する。
- 13 表 彰 入賞者（1～3位）の表彰は正式記録アナウンス後、本部にて行う。
- 14 その他
  - ①朝正面入り口より入場し、参加状況報告書又は体調管理シートを提出しアスリートビブス監督証を受け取る。
  - ②監督・選手以外の入場はお断りします。また、声を出しての応援は行わないこと。
  - ③各自、各校、各団体はマナーを守り、ゴミの処理・所持品の管理に留意すること。
  - ④競技中の傷病、傷害などの応急処置は主催者で行う。